

社会福祉法人 福田会 月次報告書

2024年3月26日 / Vol. 063



ご支援総額

2024年3月22日までの寄付総額

130,596,230 円

寄付金使用総額 1zł = 35円計算

3530565.82 zł (約1億2357万円)

2024/2/26(月)～2024/3/24(日)の期間中の寄附金使用額

8372.83 zł (約29万3千円)

2024年2月26日(月)～2024年3月24日(日)の支援活動

食材支援 (毎週木曜日) ※祝日等で変動あり

一人あたり50złの予算を設け、1週間分の昼食用食材の購入を支援。

2月29日(木) 13家族が参加 合計 1751.70 zł (約6万1千円)

3月7日(木) 13家族が参加 合計 1797.50 zł (約6万3千円)

3月14日(木) 13家族が参加 合計 1690.12 zł (約6万円)

3月21日(木) 13家族が参加 合計 1743.51 zł (約6万1千円)



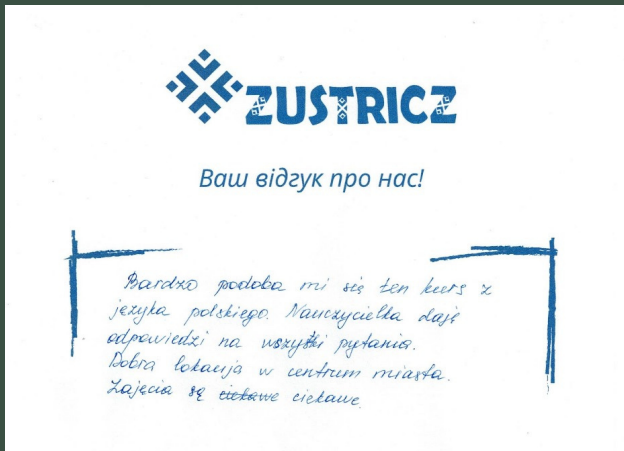
無料のビジネスポーランド語コース

クラクフ市内のウクライナ人支援団体：Zustricz財団と協力し、週2回のビジネスポーランド語コースを実施。

写真は、日本の支援者の方から頂いたノートを手にする受講者たち。



ビジネスポーランド語コース受講者の声



親愛なる皆さんへ！

私はこのポーランド語コースを受けることが出来る、とても幸せな受講生であることを、みなさんにお伝えしたいです。

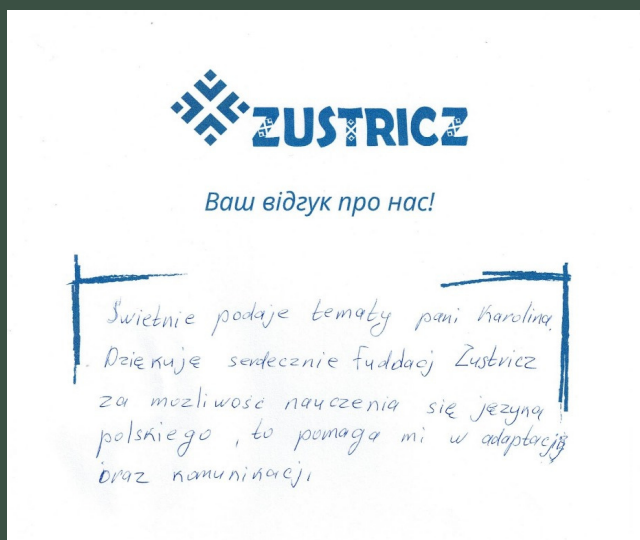
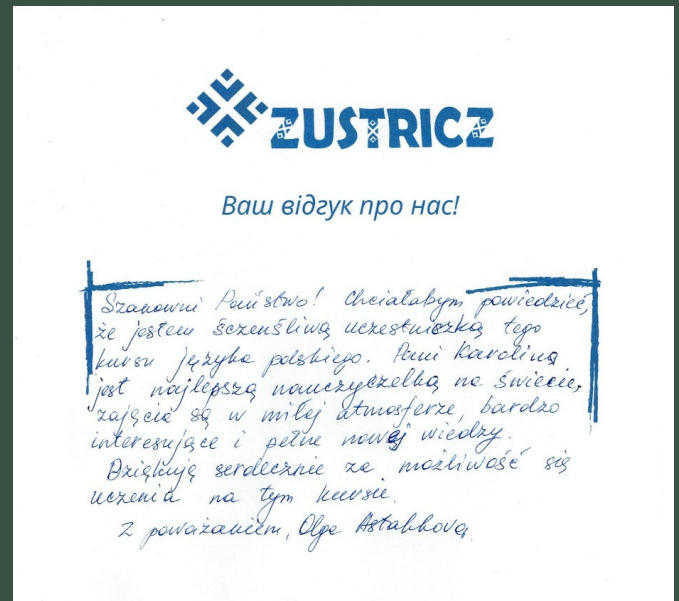
先生は世界で一番すばらしい先生で、授業はとても良い雰囲気で開催され、たいへん興味深く、いつも新しい知識を身に着ける事が出来ています。

このコースを受講出来ていることに、心からの感謝をお伝えします。

私はこのコースを本当に気に入っています。

先生は私たちの全ての質問に答えてくれるのです。

クラクフの中心地で授業を受ける事ができ、授業はとても面白いです。



先生の授業がとても素晴らしいです。

このようなポーランド語コース受講のチャンスを与えてくれて、本当にありがとうございます。

このコースは、私がポーランドに適応するため、そしてコミュニケーションを取るための助けとなって来ています。



現地の動向

ポーランド全土で農家による大規模抗議活動が実施

数ヶ月前から、ウクライナの農産物の流入によって地元市場が影響を受けていると主張するポーランド農家による抗議活動のため、ウクライナとポーランド国境では緊張状態が続いている。

3月20日には、ポーランド全土で農家による大規模な抗議活動が行われた。多くの高速道路が封鎖され、ポーランド各地で行政から高速道路の利用を避けるよう通達される事態となった。抗議活動は500箇所以上で実施され、ポーランド農家はこの抗議活動が最後の抗議活動になると明かした。

これは、農業団体の代表者と農業大臣の間で合意が取り交わされたためである。

その内容は、ウクライナとの貿易関係の規制に関するもので、

- ・ 農業大臣がトウスク首相に対し、ウクライナからの禁輸農産物のポーランド領内通過を停止するよう要請する
- ・ 農業税の税率は上げず、2023年の水準を維持する
- ・ 両国間で、穀物、トウモロコシ、砂糖、鶏肉、卵、リンゴなどの市場流通を含め、貿易関係を規制しなければならない（農業団体による宣誓）

といったような内容が挙げられており、この抗議活動の原因は、ロシアによるウクライナへの侵略と、EUが「当時のポーランド政府の明確な立場に裏打ちされた（ポーランド政府に起因している）」ウクライナからの農産物の無制限輸入に無条件で同意したことにあると強調した。

農業に係る両国間の緊張関係は、協定の合意という形でひとまずは緩和し、今後のポーランド政府の政策動向が注目される。



(出典： <https://warszawa.wyborcza.pl/warszawa/14,54420,30812434.html>)